



#### 【放出登山用具】

戦後の登山用具空白期を埋めたのが米・英軍の放出品。朝鮮戦争後、大量に放出、登山用品に転用、販売された。軍用品と登山用具が共通することが良くわかる。



【アイゼン】 鍛冶職人の技が冴える。



#### 【ピッケル】

「昭十 大雪山頂上」の焼き印がある記念すべきピッケル。

## 大雪山ライブラリー

東川町北町1丁目1番1号 東川町文化芸術交流センター1階  
電話0166-74-6801

4月18日(火)～5月25日(木)

#### 《用具の提供者》

##### 清水敏一さん

20代から登山を始め、京都山岳会に所属。京都府山岳連盟理事として登山活動。山書の会会員。昭和40年北海道に移住。大雪山ライブラリー専門員

##### 高橋修史さん

明治学院大学山岳部で4年間、深田久弥の日本百名山のおよそ30名山を登る。千鳥ハイヤー・東交ハイヤー代表取締役社長

##### 吉村太郎さん

北海道教育大学岩見沢校アウトドアライフ専攻卒業。モンベル大雪ひがしかわ店長

#### 記念講演

5月7日(日)午後1時～3時大雪山ライブラリー

■大雪山国立公園パークボランティア連絡会  
会長 黒田 忠さん

■大雪山ライブラリー専門員 清水 敏一さん

#### 写真甲子園が映画になりました！

映画「写真甲子園0.5秒の夏」が完成し、2017年11月以降に公開される予定です。公開スケジュールが決まりましたら東川町ホームページ、Facebook等で告知いたします。

映画「写真甲子園0.5秒の夏」  
プロモーションムービーはこちらからご覧ください。

昭和初期から現代に至る山の用具の移り変わりを紹介します。  
**登山史にみる山の用具展**

